

ソフトウェア製品セキュリティ情報

Software Vulnerability Information

ソフトウェア事業部 (Software Division)

| ホーム | 製品&サービス | >> セキュリティ |

>> 英語ページへ

HITACHI
Inspire the Next

日立サイトの検索 by Google

> GO

> 詳細な検索

ホーム > 製品セキュリティ情報 > ソフトウェア事業部セキュリティ情報 > HS04-007

2005.06.27更新

Groupmax World Wide Web 及び Groupmax World Wide Web Desktop におけるクロスサイトスクリプティング及びディレクトリトラバーサル問題

■ 影響がある製品

対策	製品名	適用OS	更新日
HS04-007-01	Groupmax World Wide Web Groupmax World Wide Web Desktop	Windows, HP-UX, HI-UX/WE2, Solaris	2005.06.27

■ 問題の説明

上記の製品において、クロスサイトスクリプティング及びディレクトリトラバーサルの脆弱性があります。

例えば、悪意を持った第三者から不正なスクリプトを実行させられたり、Webサーバ上に格納されている任意のHTMLファイルの読み出しが行われる可能性があります。

更新履歴：

> トップ

 > What's New

- > お知らせ
- > 御参考（警告情報など）

 > ソフトウェア製品セキュリティ情報

- > セキュリティ対応機関へのリンク

 > お問い合わせ

- [soft-security](#)
- @itg.hitachi.co.jp

個人情報保護ポリシーにご同意頂ける場合のみ、上記アドレスをご利用下さい。ご同意頂けない場合には、お問い合わせに回答できない場合があります。

なお、入力頂いた個人情報は本ポリシーに従って適切に管理し、問合せ対応のためにのみ使用します。第三者への個人情報の提供、預託、開示は法令に基づく場合を除いて行いません。

お問い合わせへの回答後、個人情報は当社が責任を持って適切に廃棄いたします。

> 日立および他社の商品名称に関する記述

- 2005.06.27 : 対策ページを更新しました。
- 2005.01.26 : 対策ページを更新しました。
- 2004.11.19 : このセキュリティ情報ページを新規作成および発信しました。

-
- 弊社では、セキュリティ対応に関して正確な情報を提供するように努力しておりますが、セキュリティ問題に関する情報は変化しており、当ホームページで記載している内容を予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。情報ご参照の際には、常に最新の情報をご確認いただくようお願いします。
 - 当ホームページに記載されている製品には、他社開発製品が含まれております。これらのセキュリティ情報については他社から提供、または公開された情報を基にしております。弊社では、情報の正確性および完全性について注意を払っておりますが、開発元の状況変化に伴い、当ホームページの記載内容に変更が生じることがあります。
 - 当ホームページはセキュリティ情報の提供を目的としたものであり、法律上の責任を負うものではありません。お客様が独自に行なった(あるいは行なわなかった)セキュリティ対応その他のご行為の結果につきまして、弊社では責任を負いかねます。
 - 当ホームページから他サイトのページへのリンクアドレスは情報発信時のものです。他サイトでの変更などを発見した場合には、リンク切れ等にならないように努力はいたしますが、永続的にリンク先を保証するものではありません。

 [ページトップへ](#)

ソフトウェア製品セキュリティ情報

Software Vulnerability Information

HITACHI
Inspire the Next

ソフトウェア事業部 (Software Division)

| ホーム | 製品&サービス | >> セキュリティ |

▶ 英語ページへ

日立サイトの検索 by Google

> GO

> 詳細な検索

ホーム > 製品セキュリティ情報 > ソフトウェア事業部セキュリティ情報 > HS04-007-01

> トップ

▼ What's New

> お知らせ

> 御参考 (警告情報など)

> ソフトウェア製品セキュリティ情報

> セキュリティ対応機関へのリンク

> お問い合わせ

[soft-security](#)

[@itg.hitachi.co.jp](mailto:itg.hitachi.co.jp)

個人情報保護ポリシーにご同意頂ける場合のみ、上記アドレスをご利用下さい。ご同意頂けない場合には、お問い合わせに回答できない場合があります。

なお、入力頂いた個人情報は本ポリシーに従って適切に管理

し、問合せ対応のためにのみ使用します。第三者への個人情報の提供、預託、開示は法令に基づく場合を除いて行いません。

お問い合わせへの回答後、個人情報は当社が責任を持って適切に廃棄いたします。

> 日立および他社の商品名称に関する記述

2005.06.27更新

HS04-007;

Groupmax World Wide Web 及び Groupmax World Wide Web Desktop におけるクロスサイトスクリプティング及びディレクトリトラバーサル問題

Groupmax World Wide Web 及び Groupmax World Wide Web Desktop の対策

Groupmax World Wide Web 及び Groupmax World Wide Web Desktop (以下、GmaxWWWと略す) において、クロスサイトスクリプティング及びディレクトリトラバーサルの脆弱性があります。

[影響]

- クロスサイトスクリプティング

GmaxWWWにログインした後に、GmaxWWWのURLのQUERY部分にHTMLタグを記述すると、クロスサイトスクリプティングとなり、スクリプトが記述されたURLをクリックした場合、セッションハイジャック等が行われる可能性があります。

ディレクトリトラバーサル



GmaxWWWにログインした後に、GmaxWWWのURLのテンプレート名称指定部分に任意のディレクトリ及びファイル名称を指定すると、ディレクトリトラバーサルとなり、Webサーバ上にある任意のHTMLファイルを読み出される可能性があります。但し、ファイルの読み出しには以下の前提条件があるため、不特定の人物が任意のファイルを読み出すリスクは低くなります。

- GmaxWWWにログイン済みであること。

※ GmaxWWWにログインする前の状態(ログイン画面など)では、この脆弱性を利用することは出来ません。

- ファイルの拡張子が*.htmlであること。

※ この脆弱性により読み出せるファイルは、拡張子が*.htmlのファイルに限られます。*.htmのファイルが読み出されることはありません。

※ Windows版の場合、読み出せるファイルはGmaxWWWがインストールされているドライブと同じドライブ内に存在するファイルに限られます。

[影響範囲]

製品名	クロスサイト ト (注1)	ディレクトリトラバーサル ル (注2)
Groupmax World Wide Web Version 2	×	○
Groupmax World Wide Web Version 3	×	○
Groupmax World Wide Web Desktop Version 5	○	○
Groupmax World Wide Web Desktop Version		

6	○	○
Groupmax World Wide Web Desktop for 自治体	○	○

(注1) ○印はクロスサイトスクリプティングのセキュリティ問題が発生します。×印はクロスサイトスクリプティングのセキュリティ問題が発生しません。

(注2) ○印はディレクトリトラバーサルセキュリティ問題のみ発生します。×印はディレクトリトラバーサルセキュリティ問題が発生しません。

各形名の最新バージョンについて対策版をご提供いたします。この対策版へのバージョンアップ、またはリビジョンアップをお願いします。

[該当形名・バージョン, および対策版の提供]

製品名	形名	対象バージョン	適用OS	吸収バージョン	提供時期	更新日
Groupmax World Wide Web Version 2	GMAX-WWWW (注3)	02-00~ 02-31-/I	Windows	06-52-/C (注4)	2004.11.12	2004.11.19
	GMAX-WWWH (注3)	02-20~ 02-31-/E	HP-UX	(注6)		2004.11.19
	GMAX-WWW2 (注3)	02-20~ 02-31-/E	HI-UX /WE2	(注6)		2004.11.19
	GMAX-WWWS (注3)	02-20~ 02-20-/A	Solaris	(注6)		2004.11.19
Groupmax World Wide Web Version 3	GMX3-WWWW (注3)	03-00~ 03-11-/B	Windows	06-52-/C (注4)	2004.11.12	2004.11.19
	GMX3-WWWH (注3)	03-00~ 03-10-/H	HP-UX	(注6)		2004.11.19
	GMX3-WWW2 (注3)	03-00~ 03-10-/H	HI-UX /WE2	(注6)		2004.11.19
Groupmax	GMX5-WWWW	05-00~ 05-11-/I		06-52-/C (注4)	2004.11.12	2004.11.19

World Wide Web Desktop Version 5	(注3)	05-11-/J	Windows	05-11-SA (注7)	2005.02.17	2005.06.27
		GMX5-WWWH (注3)	05-00~ 05-11-/F	HP-UX	(注6)	2004.11.19
Groupmax World Wide Web Desktop Version 6	GMX6-WWWW (注3)	06-00~ 06-50-/B	Windows	06-52-/C (注5)	2004.11.12	2004.11.19
		06-50-/C		06-50- SD (注7)	2005.01.14	2005.01.26
		06-51~ 06-51-/B		06-52-/C (注5)	2004.11.12	2004.11.19
		06-51-/C		06-51-SB (注7)	2005.01.14	2005.01.26
		06-52~ 06-52-/B		06-52-/C	2004.11.12	2004.11.19
		GMX6-WWWH (注3)		06-00~ 06-51	HP-UX	(注6)
Groupmax World Wide Web Desktop for 自治体	GMXX-WWGW (注3)	06-51	Windows	06-52-/A (注5)	2004.11.19	2005.06.27
		06-52		06-52-/A	2004.11.19	2005.06.27

(注3) セット商品の構成製品は、[\[構成製品の該当形名・バージョン\]](#)をご参照
願います。

(注4) 本製品の後継製品である形名GMX6-WWWWの06-52-/C 以降へのバー
ジョンアップをお願いいたします。

(注5) 本製品は、リビジョンアップをお願いいたします。

(注6) 本製品をお使いの方は、サポートサービス窓口へご相談願います。

(注7) 本製品は、パッチの適用をお願いいたします。

[\[構成製品の該当形名・バージョン\]](#)

対象となる構成製品		セット商品名		
構成製品名	形名	形名	製品名	適用OS
Groupmax World Wide Web Version 2	GMAX- WWWW	P-2446-5114	Groupmaxサーバセット	Windows
		P-2446-511U	Groupmaxサーバセット アップグレード(V1→V2)	
		P-2446-5214	ワークフローサーバセット	
		P-2446-5314	メールサーバセット	
		P-2446-5414	文書管理サーバセット	
		P-2446-5514	スケジュールサーバセット	
		P-2446-5614	グループウェアサーバセット	
		P-2446-561U	グループウェアサーバセット アップグレード(V1→V2)	
	GMAX- WWWH	P-1B46-5111	Groupmaxサーバセット	HP-UX
		P-1B46-511U	Groupmaxサーバセット アップグレード(V1→V2)	
		P-1B46-5211	ワークフローサーバセット	
		P-1B46-5311	メールサーバセット	
		P-1B46-5411	文書管理サーバセット	
		P-1B46-5511	スケジュールサーバセット	
		P-1B46-5611	グループウェアサーバセット	
		P-1B46-561U	グループウェアサーバセット アップグレード(V1→V2)	
	GMAX- WWW2	P-1646-511	Groupmaxサーバセット	HI-UX /WE2
		P-1646-511U	Groupmaxサーバセット アップグレード(V1→V2)	
		P-1646-521	ワークフローサーバセット	
		P-1646-531	メールサーバセット	
		P-1646-541	文書管理サーバセット	
		P-1646-551	スケジュールサーバセット	
		P-1646-561	グループウェアサーバセット	
		P-1646-561U	グループウェアサーバセット アップグレード(V1→V2)	

GMAX- WWWS	P-9D46-5111	Groupmaxサーバセット	Solaris
	P-9D46-511U	Groupmaxサーバセット アップグレード(V1→V2)	
	P-9D46-5211	ワークフローサーバセット	
	P-9D46-5311	メールサーバセット	
	P-9D46-5411	文書管理サーバセット	
	P-9D46-5511	スケジュールサーバセット	
	P-9D46-5611	グループウェアサーバセット	
	P-9D46-561U	グループウェアサーバセット アップグレード(V1→V2)	
GMX3- WWWWW	P-2446-5124	Groupmaxサーバセット	Windows
	P-2446-512U	Groupmaxサーバセット アップグレード(V2→V3)	
	P-2446-5224	ワークフローサーバセット	
	P-2446-522U	ワークフローサーバセット アップグレード(V2→V3)	
	P-2446-5324	メールサーバセット	
	P-2446-532U	メールサーバセット アップ グレード(V2→V3)	
	P-2446-5424	文書管理サーバセット	
	P-2446-542U	文書管理サーバセット アッ プグレード(V2→V3)	
	P-2446-5524	スケジュールサーバセット	
	P-2446-552U	スケジュールサーバセット アップグレード(V2→V3)	
	P-2446-5624	グループウェアサーバセット	
P-2446-562U	グループウェアサーバセット アップグレード(V2→V3)		
	P-1B46-5121	Groupmaxサーバセット	
	P-1B46-512U	Groupmaxサーバセット アップグレード(V2→V3)	
	P-1B46-5221	ワークフローサーバセット	
	P-1B46-522U	ワークフローサーバセット	

Groupmax World Wide Web Version 3	GMX3- WWWH		アップグレード(V2→V3)	HP-UX
		P-1B46-5321	メールサーバセット	
		P-1B46-532U	メールサーバセット アップ グレード(V2→V3)	
		P-1B46-5421	文書管理サーバセット	
		P-1B46-542U	文書管理サーバセット アッ プグレード(V2→V3)	
		P-1B46-5521	スケジュールサーバセット	
		P-1B46-552U	スケジュールサーバセット アップグレード(V2→V3)	
		P-1B46-5621	グループウェアサーバセット	
		P-1B46-562U	グループウェアサーバセット アップグレード(V2→V3)	
	GMX3- WWW2	P-1646-512	Groupmaxサーバセット	HI-UX /WE2
		P-1646-512U	Groupmaxサーバセット アップグレード(V2→V3)	
		P-1646-522	ワークフローサーバセット	
		P-1646-522U	ワークフローサーバセット アップグレード(V2→V3)	
		P-1646-532	メールサーバセット	
		P-1646-532U	メールサーバセット アップ グレード(V2→V3)	
		P-1646-542	文書管理サーバセット	
		P-1646-542U	文書管理サーバセット アッ プグレード(V2→V3)	
		P-1646-552	スケジュールサーバセット	
		P-1646-552U	スケジュールサーバセット アップグレード(V2→V3)	
P-1646-562		グループウェアサーバセット		
P-1646-562U	グループウェアサーバセット アップグレード(V2→V3)			
	P-2446-5134	Groupmaxサーバセット		
	P-2446-513U	Groupmaxサーバセット		

Groupmax World Wide Web Desktop Version 5		アップグレード(V2,V3→V5)	Windows		
	P-2446-5234	ワークフローサーバセット			
	P-2446-523U	ワークフローサーバセット アップグレード(V2,V3→V5)			
	P-2446-5334	メールサーバセット			
	P-2446-533U	メールサーバセットアップ グレード(V2,V3→V5)			
	GMX5- WWW	P-2446-5434		文書管理サーバセット	
	P-2446-543U	文書管理サーバセットアッ プグレード(V2,V3→V5)			
	P-2446-5534	スケジュールサーバセット			
	P-2446-553U	スケジュールサーバセット アップグレード(V2,V3→V5)			
	P-2446-5634	グループウェアサーバセット			
	P-2446-563U	グループウェアサーバセット アップグレード(V2,V3→V5)			
	P-2446-7Z34	Groupmax World Wide Web Desktop Version5			
	GMX5- WWW	P-1B46-5131		Groupmaxサーバセット	HP-UX
		P-1B46-513U		Groupmaxサーバセット アップグレード(V2,V3→V5)	
P-1B46-5231		ワークフローサーバセット			
P-1B46-523U		ワークフローサーバセット アップグレード(V2,V3→V5)			
P-1B46-5331		メールサーバセット			
P-1B46-533U		メールサーバセットアップ グレード(V2,V3→V5)			
P-1B46-5431		文書管理サーバセット			
P-1B46-543U		文書管理サーバセットアッ プグレード(V2,V3→V5)			
P-1B46-5531		スケジュールサーバセット			
P-1B46-553U		スケジュールサーバセット アップグレード(V2,V3→V5)			

		P-1B46-5631	グループウェアサーバセット	
		P-1B46-563U	グループウェアサーバセット アップグレード(V2,V3→V5)	
		P-1B46-7Z31	Groupmax World Wide Web Desktop Version5	
Groupmax World Wide Web Desktop Version 6	GMX6- WWWW	P-2446-5144	Groupmaxサーバセット	Windows
		P-2446-5244	ワークフローサーバセット	
		P-2446-5344	メールサーバセット	
		P-2446-5444	文書管理サーバセット	
		P-2446-5544	スケジュールサーバセット	
		P-2446-5644	グループウェアサーバセット	
		P-2446-7Z44	Groupmax World Wide Web Desktop Version6	
		P-2646-6154	Groupmax Groupware Client	
		P-2646-6254	Groupmax Workflow Client	
		P-2746-6154	Groupmax Groupware Web Client	
P-2746-6254	Groupmax Workflow Web Client			
	GMX6- WWWH	P-1B46-5141	Groupmaxサーバセット	HP-UX
		P-1B46-5241	ワークフローサーバセット	
		P-1B46-5341	メールサーバセット	
		P-1B46-5441	文書管理サーバセット	
		P-1B46-5541	スケジュールサーバセット	
		P-1B46-5641	グループウェアサーバセット	
		P-1B46-7Z41	Groupmax World Wide Web Desktop Version6	
Groupmax World Wide Web Desktop for 自治体	GMXX- WWGW	P-2446-7944	Groupmax World Wide Web Desktop for 自治体	Windows

- サポートサービスをご契約されているお客様

サポートサービスの改良版の提供についてのホームページをご参照いただき、ホームページでご案内している手順にしたがって、対策版をご入手ください。

- サポートサービスをご契約されていないお客様

GmaxWWWに関しては、ライセンス管理を適切に行なう必要があるため、お手数ですが、[こちら](#)より提供をご依頼ください。

[暫定回避方法]

この脆弱性に対して下記暫定回避策があります。対策版へ入れ替えるまではこの暫定回避策を実施して下さい。

- クロスサイトスクリプティング

メール本文等にGmaxWWWのURLが記載されていた場合、安易にクリックしない等、運用での回避をお願い致します。

- ディレクトリトラバーサル

以下のいずれかの方法にて回避をお願い致します。

- 保護したいファイルについては、HTMLファイルの拡張子を*.htmlではなく*.htmにして頂く。
- Windows版の場合は、GmaxWWWのインストールドライブ内に、重要度の高いHTMLファイルを配置しない。

更新履歴：

- 2005.06.27：[該当形名・バージョン、および対策版の提供]の形名

GMX5-WWWW、対象バージョン05-11-/Jと形名P-2446-7944の吸収バージョン、提供時期を更新しました。

- 2005.01.26 : [該当形名・バージョン, および対策版の提供]の形名GMX6-WWWW、対象バージョン06-50-/C,06-51-/Cの吸収バージョン、提供時期を更新しました。
- 2004.11.19 : Groupmax World Wide Web 及びGroupmax World Wide Web Desktopにおけるクロスサイトスクリプティング及びディレクトリトラバーサル問題の情報を公開しました。

-
- 弊社では、セキュリティ対応に関して正確な情報を提供するように努力しておりますが、セキュリティ問題に関する情報は変化しており、当ホームページで記載している内容を予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。情報ご参照の際には、常に最新の情報をご確認いただくようお願いいたします。
 - 当ホームページに記載されている製品には、他社開発製品が含まれております。これらのセキュリティ情報については他社から提供、または公開された情報を基にしております。弊社では、情報の正確性および完全性について注意を払っておりますが、開発元の状況変化に伴い、当ホームページの記載内容に変更が生じることがあります。
 - 当ホームページはセキュリティ情報の提供を目的としたものであり、法律上の責任を負うものではありません。お客様が独自に行なった(あるいは行なわなかった)セキュリティ対応その他のご行為の結果につきまして、弊社では責任を負いかねます。
 - 当ホームページから他サイトのページへのリンクアドレスは情報発信時のものです。他サイトでの変更などを発見した場合には、リンク切れ等にならないように努力はいたしますが、永続的にリンク先を保証するものではありません。

